

(3)2026年度以降の通学路交通安全対策整備計画及び事業計画予定について

所属	路線名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	事業内容
一宮市 まちづくり部 地域交通課	各小学校区	市内全域	資料3-2 資料3-3 資料3-4 資料3-5	小学校通学路と児童クラブへの経路のカラー塗装
	市道K0382号線ほか	富士1丁目地内ほか	資料3-6	ゾーン30プラスの効果検証を反映した安全対策
		貴船地区	資料3-6	ゾーン30プラス導入検討
一宮市 建設部 道路課	市道0110号線 ((都) 西御堂線)	萩原町西御堂地内	本路線は、東は県道一宮清須線及び主要地方道岐阜稲沢線、西は国道155号とを接続する東西幹線道路である。また近辺には、多くの物流拠点がある為、昼夜問わず多くの大型車が通行し、現況歩道幅員は、1.5m程しかなく、通学路としては十分に安全とは言えない状況である。 (資料3-7)	歩道拡幅 令和9年度完了予定
一宮警察		市内全域	路面標示等が摩耗し危険である。	通学路における横断歩道、一時停止等の摩耗標示の補修及び標識の補修
	生活道路	全国	資料3-8	生活道路における自動車の法定速度引下げ
一宮建設事務所 道路整備課	一般県道浅井清須線	一宮市西大海道地内他	狭小な生活道路を通学路としているため、車両交通と児童が混在して、危険である。 (資料3-9)	県道浅井清須線自転車歩行者道設置事業による歩道設置
	一般県道名古屋一宮線始め	一宮市今伊勢町新神戸字五輪野地内始め	車両から歩行者を保護する防護柵等が設置されていない歩道を、多数の児童が通学路として利用しており、危険な状況である。	道路幅員等の特性を考慮して特に優先的に整備する箇所を定め、防護柵の整備を進めていく。
	一般県道名古屋一宮線始め	一宮市今伊勢町本神戸宮山地内始め	当該路線は、生徒が日常的に利用する主要な歩行ルートであり、歩道には歩行者と自転車が混在して通行しており、歩行者との接触事故の危険性が高まっている。	車道の一部に自転車走行空間を確保する。
各管理者	—	浅野野口地内ほか	浅野小学校通学路総点検(R7.11.12)により抽出された危険箇所	左記の対策実施